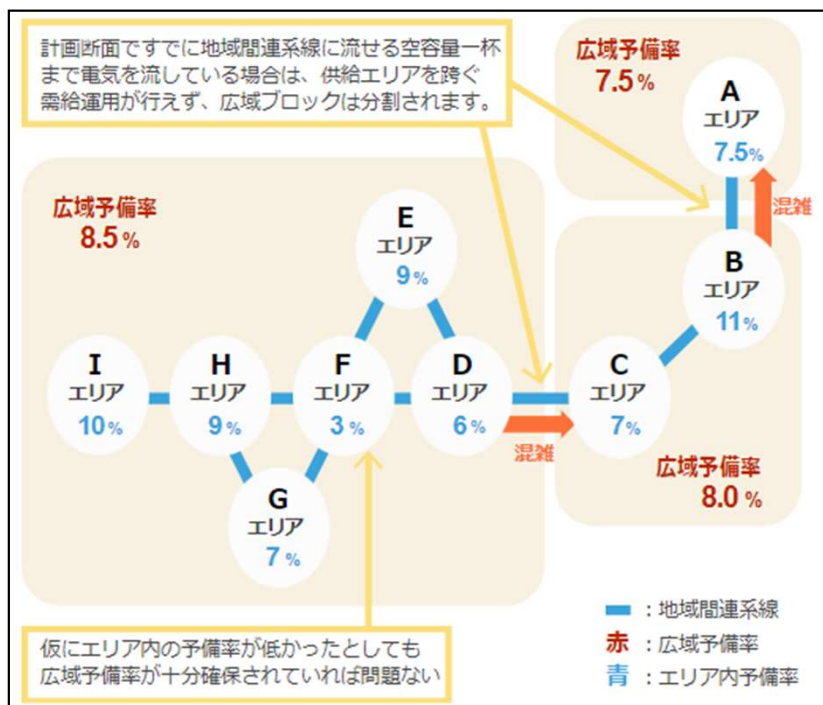


万一の際の備えとしての計画停電の考え方について

2024年4月1日
九州電力送配電株式会社

- 「総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 第66回電力・ガス基本政策小委員会（2023年10月31日開催）」において、2024年度から広域予備率に基づき広域ブロックでの計画停電を実施する方向性が示されました。これを受けて、電力広域的運営推進機関（以下、広域機関）と一般送配電事業者10社において、万一の事態に備えて、計画停電の運用方法等を改めて確認するとともに、検討を進めてまいりました。
- 計画停電は、国民生活や社会の経済活動に多大な影響を与えるため、不実施が原則です。しかしながら、震災、大規模な電源停止や発電機の燃料途絶等が発生した場合は、需要と供給のバランスが保てない状況もありえます。このような状況が発生した場合、小売電気事業者は、自社の需要に応じた供給力の確保に努めつつ、自社の需要家への案内や節電要請を行います。一般送配電事業者は、エリア内の火力発電所の焚き増しや広域機関による他エリアからの融通指示などにより、需給バランスの回復を図るとともに、それでも需給状況が厳しい場合、国をはじめ一般送配電事業者等による節電要請を行い、極力、計画停電を回避するように努めます。
- 全ての対策を講じてもなお、広域機関が示す、需給ひっ迫広域ブロック内の需給状況が厳しい場合に計画停電を実施します。
- 「広域ブロック単位での計画停電の実施方法」について、国、広域機関や一般送配電事業者が連携し、様々な機会を通じて、周知を図っていく必要があることから、今回、概要等についてお知らせいたします。

- 日本における電力の供給エリアは北海道～沖縄まで10のエリアに分かれていますが、そのうち北海道～九州までの9つのエリアは送電網（地域間連系線）で一つにつながっています。また、東日本大震災での電力不足の経験などを踏まえて、電力が不足するエリアへ他エリアから電力を届けるため、地域間連系線の整備を進めています。
- こうした取り組みもあり、現在は電気をつくる場所と電気をつかう場所は一つのエリアに留まることなく、地域間連系線の容量の範囲内で9つのエリアが一体となって電力の取引や運用を行っています。
- これを電力の広域的な運用と呼び、日常的な電力需給運用において、従前のようなエリア単位での予備率管理ではなく、地域間連系線を最大限活用した広域ブロック単位※での予備率管理を行う仕組みとなっています。
- 計画停電においても、電力が不足するエリアだけに負担が集中してしまうことを考慮し、複数エリアが一体となって助け合うことで負担を分担するため、複数エリア（広域ブロック）での計画停電を実施する方向性が第66回電力・ガス基本政策小委員会（2023年10月31日開催）にて示されています。



※各エリアの需要に対する供給余力を示す値を「エリア予備率」といいます。沖縄エリアを除くエリア間で等しくなるように均平化した場合の予備率を「広域予備率」といい、広域予備率が等しいエリアは1つの広域ブロックになりますが、広域予備率が等しくならない場合は複数の広域ブロックが形成されます。

① 計画停電の時間帯

- 節電をお願いしている時間帯は、『9時～20時』ですが、停電・送電の機器操作に30分程度の時間が必要となるため、計画停電の対象時間帯は『8時30分～21時』となります。

② 停電エリアの区分

- 停電時間を2時間程度として、時間帯を区分すると、6つの時間帯が必要です。
- このため、停電エリアを6つにグループ分けを行い、グループ毎に停電の時間帯を設定します。

【お客さま毎の停電時間 (第3時間帯の例)】

停電した順番で送電するため、お客さま毎の停電時間は2時間程度となります。
 (停電・送電の操作に30分程度必要)



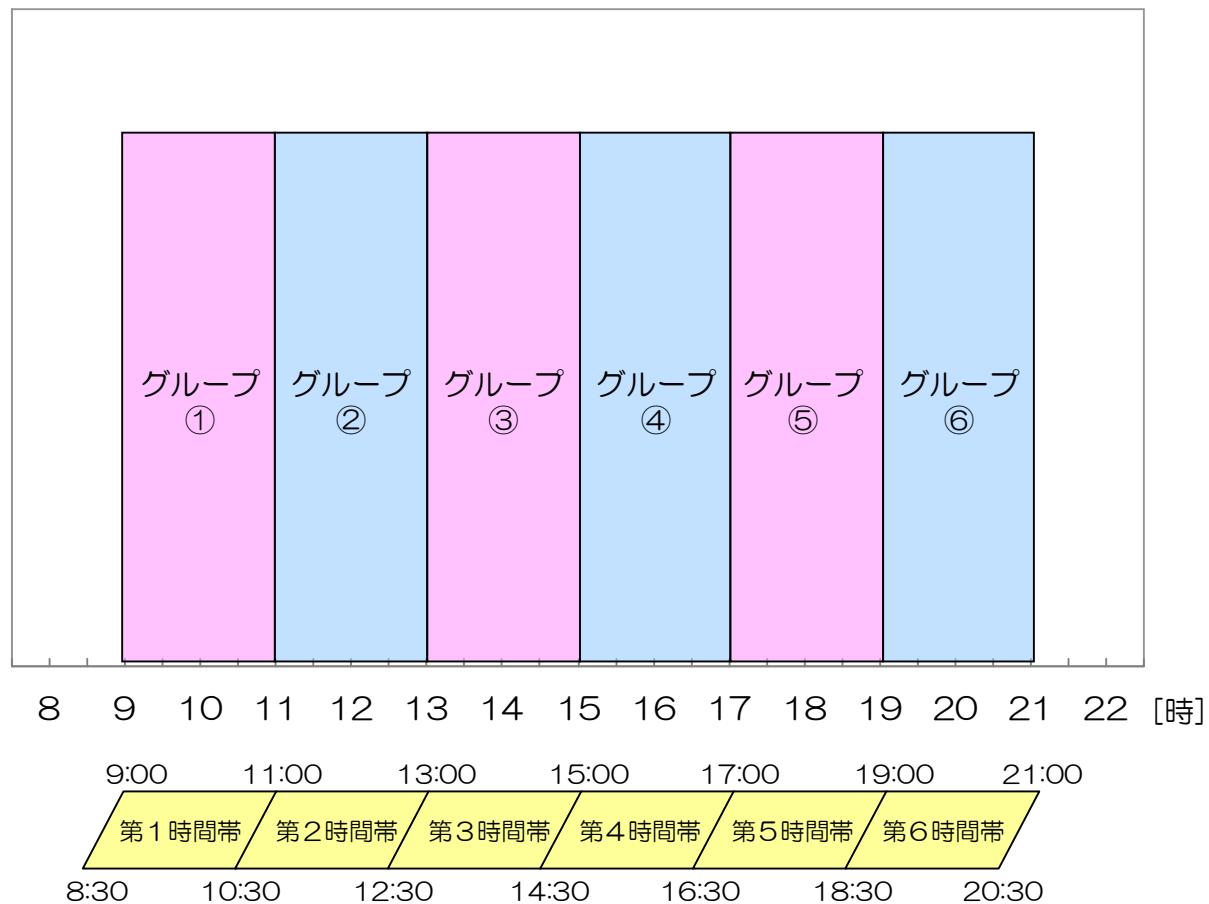
停電時間帯

以下の各時間帯のうち『2時間程度』停電

- 第1時間帯 … 8:30 ~ 11:00
- 第2時間帯 … 10:30 ~ 13:00
- 第3時間帯 … 12:30 ~ 15:00
- 第4時間帯 … 14:30 ~ 17:00
- 第5時間帯 … 16:30 ~ 19:00
- 第6時間帯 … 18:30 ~ 21:00

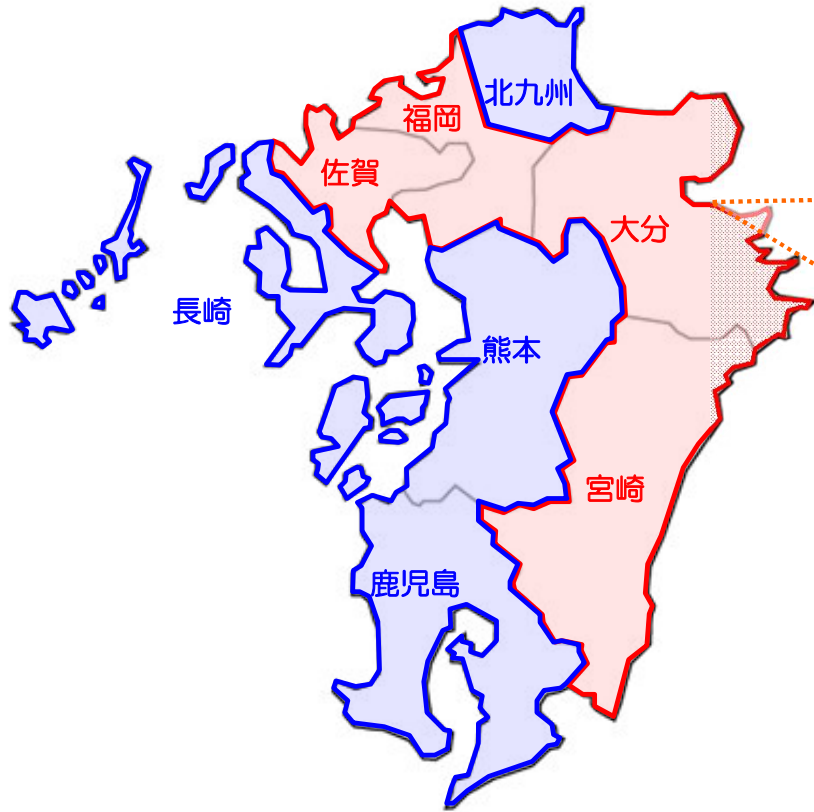
※停電・送電の操作に30分程度必要となるため、各時間帯は重複。

【グループ毎の停電時間帯】



- 停電エリアが一部の地域に偏らないように、九州エリアをAエリア、Bエリアの2つのエリアに分割します。
- 各エリアを10~20万kW毎に30のサブグループに細分化します。
(全社で2_{エリア}×30_{サブグループ}=60_{サブグループ})
 - ・隣接する地域が同じ時間帯で停電となるのを可能な限り回避
 - ・細部化することで、不足する供給力の大きさに応じた停電エリアが可能
(必要以上の停電を回避)
- 10のサブグループを1つのグループとし、各エリアを3つにグループ割りします。
(全社で2_{エリア}×3_{グループ}=6_{グループ})

【九州のエリア分け】

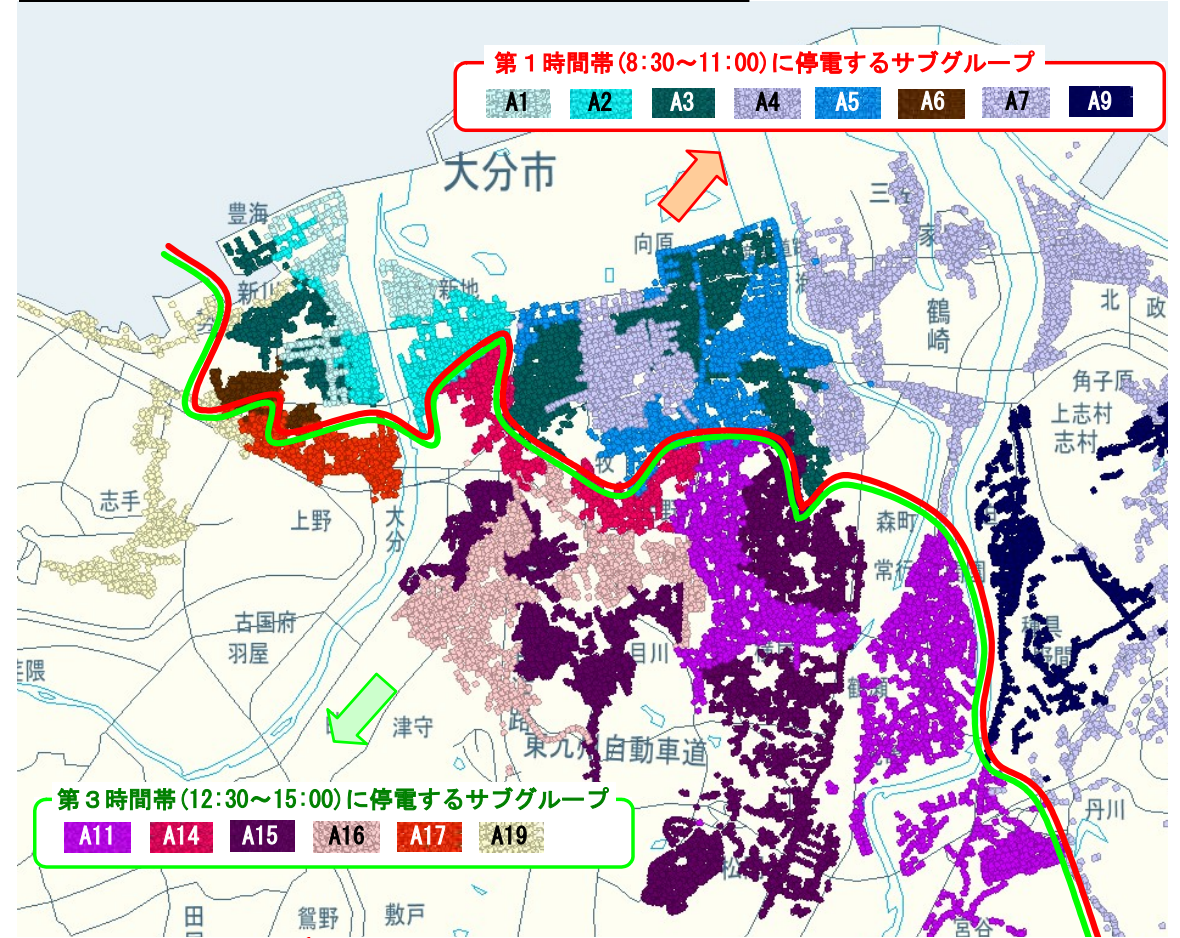


停電エリアが一部の地域に偏らないようにA・Bの2つのエリアに分割

Aエリア
福岡、佐賀、大分、宮崎

Bエリア
北九州、長崎、熊本、鹿児島

大分市のサブグループ割りのイメージ

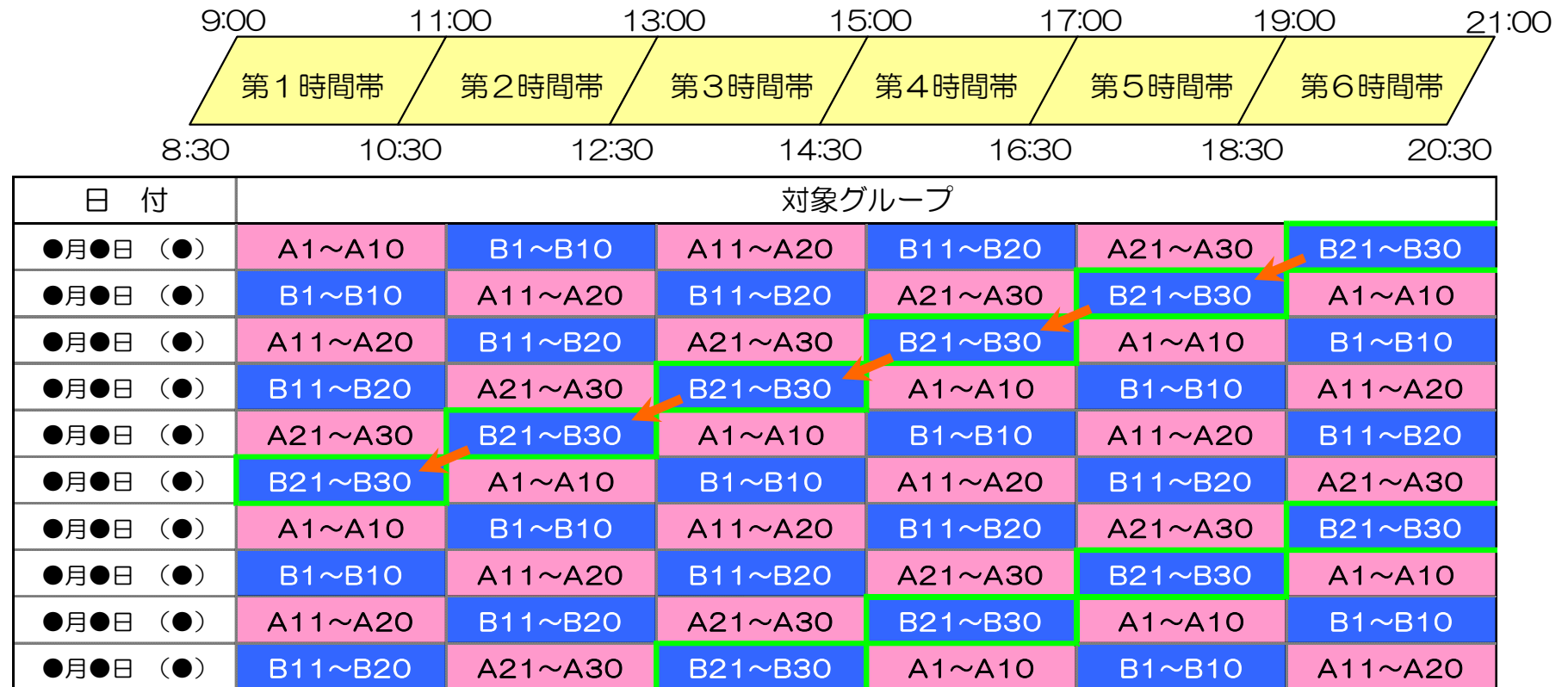


隣接する地域は同じ時間帯で停電となるのを可能な限り回避

■ 計画停電の月間カレンダー

- 万一の際は、計画停電の対象グループおよび時間帯を割り当てた「月間カレンダー」をあらかじめお知らせします。
- なお、各グループの停電時間帯は、公平性を保つために日毎に1時間帯ずつ前へローテーションを行います。

【計画停電の月間カレンダー】



例 「B21~B30」グループのローテーション



- 計画停電はサブグループ単位で実施します。
- 計画停電対象となるサブグループは、時間帯毎の不足する供給力の大きさに応じて、前日夕方の段階で割り当てを行います。
- 需給バランスの見直しにより、サブグループが変更となる可能性があります。

【計画停電スケジュールのイメージ】

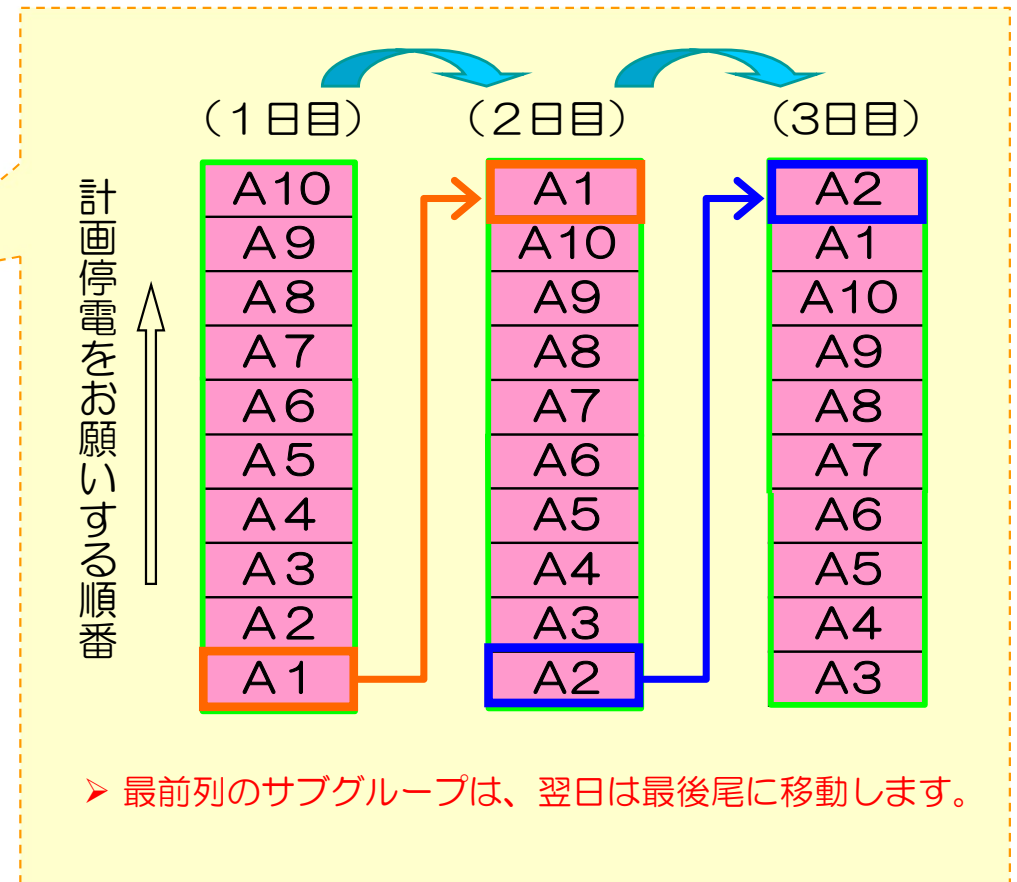


- サブグループ間の公平性を保つために、毎日に計画停電をお願いするサブグループの順番のローテーションを行います。

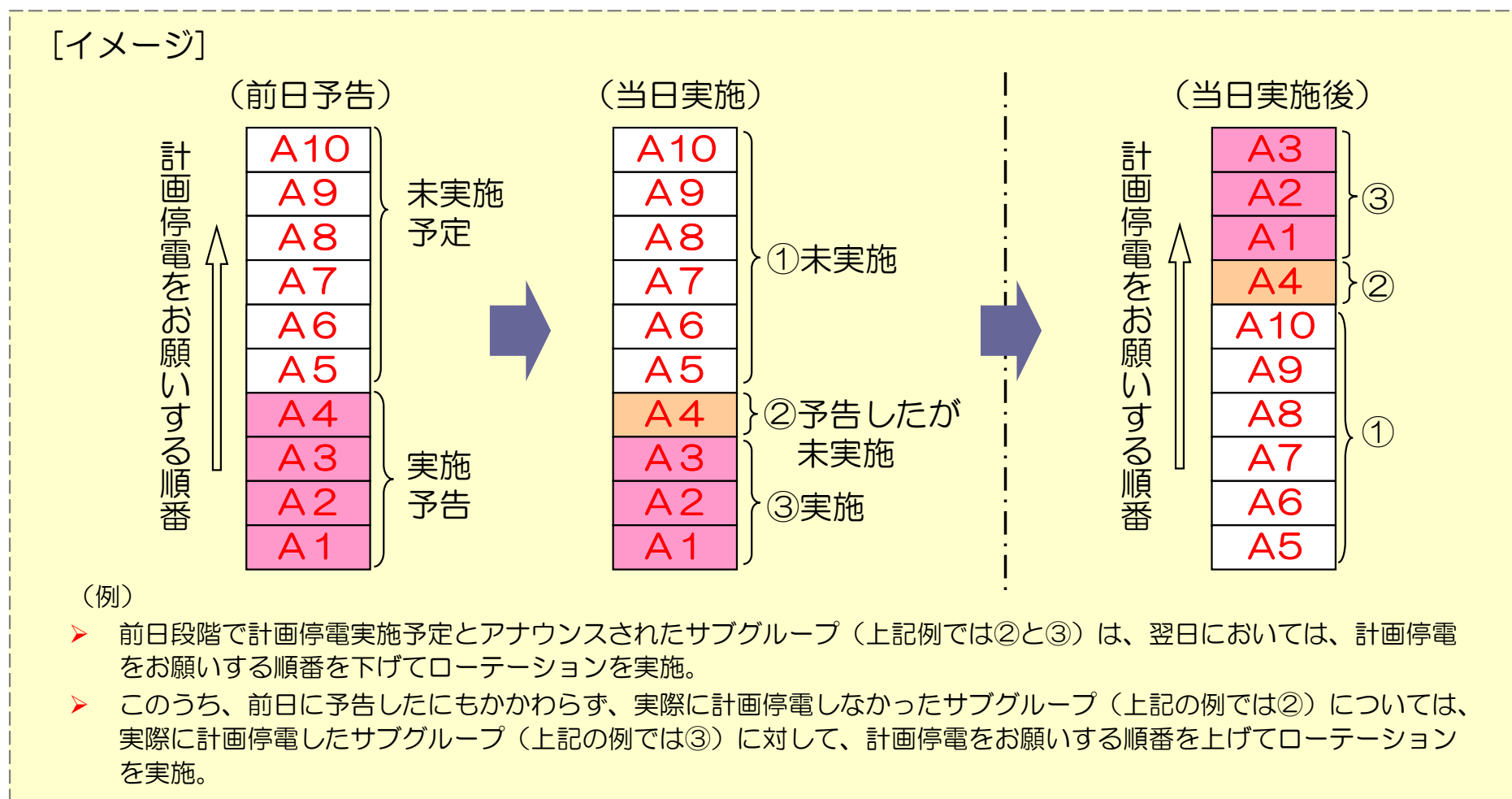
(月間カレンダー)

	第1時間帯	第2時間帯	第3時間帯
1日目	A21~A30	B21~B30	A1~A10
2日目	B21~B30	A1~A10	B1~B10
3日目	A1~A10	B1~B10	A11~A20

(サブグループのローテーション)



- 計画停電を実施した場合、サブグループ間の公平性を保つために、計画停電を実施したサブグループは、実施していないサブグループよりも計画停電をお願いする順番を下げてローテーションを行います。
- ローテーションの結果を踏まえ、前日夕方に計画停電の可能性があるサブグループをお知らせし、最終的には、当日の実施前までに停電対象のサブグループをお知らせします。



- 計画停電は、原則、すべてのお客さまにお願いいたします。
- ただし、国の指針※に基づき、医療機関等の緊急かつ直接的に人命に関わる施設や、国の安全保障上極めて重要な施設、国や経済社会の基幹的機能を有する施設等については、計画停電をお願いいたしません。（医療機関等に係る特例は、下記参照）
- 送配電設備の運用等の制約により、停電しない地域があります。
- 計画停電の対応に最低限必要な当社事業所については、計画停電を行いません。

（その場合、必要最低限の電気のみを使用とします。）

※ 『「セーフティネットとしての計画停電について」(2012.6.22電力需給に関する検討会合エネルギー・環境会議より)』

【『セーフティネットとしての計画停電について』 (3)医療機関等に係る特例 抜粋】

- ① 変電所の運用改善等によって、以下の施設について停電による影響をできる限り緩和する。自家用発電機を保有する施設に関しては、できる限り自家用発電機での対応をお願いする。
 - 医療機関（救命救急センター等の救急医療機関、周産期母子医療センター、災害拠点病院等）
 - 国の安全保障上極めて重要な施設
 - 国の主要な機関、道府県庁、道府県警察本部、消防本部等上記のほか、技術的に可能な範囲で鉄道・航空、金融システム等についても通電。
- ② 特高需要家（大規模な工場、研究機関等）は、技術的に可能な範囲で、大幅なピークカット等を条件に、一定程度の連続操業が可能な形での計画停電等を実施。
- ③ 被災地（平成23年台風12号被災地の一部施設等）、防災（原子力発電所周辺30km圏内等）などへの配慮を行う。

停電に備え、事前にご準備いただきたいもの

- 飲料(水など)、保冷剤、生活用水のくみ置きなど

熱中症防止のため、小まめな水分補給をお願いします。
また、給水ポンプの停止などにより、水道水が使えない可能性もあります。

- 携帯ラジオ、乾電池
- 携帯電話の充電確認、電池式充電器など

停電時はテレビなどの使用ができませんので、ラジオや携帯電話の準備・充電確認をお願いします。なお、計画停電に関する情報は当社ホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。

注意事項例

- 信号機
消灯している可能性がありますので、交差点を通行の際には、十分ご注意ください。
- 人工呼吸器などの医療機器
ご自宅で医療機器をご使用されている場合は、バッテリーなどのご準備や計画停電時間帯でも通電している病院へ事前にご移動いただくなど、停電時の対応について医療機関や医療機器メーカーとご相談ください。
- 小型発電機
発電機からの排気ガスには一酸化炭素などの有害物質が含まれていますので、室内では使用しないでください。
- 各種セキュリティシステム(防犯)
作動しない場合がありますので、事前確認をお願いします。
- 照明の代用品など
ろうそくなどを使用される場合は、火災にご注意ください。
必要に応じて、懐中電灯などをご準備ください。
- カセットこんろ、七輪など
室内で調理される際は、窓を開けるなど十分に換気を行ってください。
- エレベーター
停電により閉じ込められる可能性がありますので、停電時間帯をご確認の上、事前に使用を中止ください。
- オートロック、機械式駐車場、駐車場開閉ゲートなど
停電により稼働しなくなるため、ご注意ください。
- エアコン、扇風機
停電中は使用できませんので、熱中症にご注意ください。
- 回転機器(電動工具、扇風機など)
停電解消後の作動により、事故に至る危険性がありますので、プラグをコンセントから抜いてください。
- 電熱機器(アイロン、ドライヤーなど)
停電解消後の加熱による火災防止のため、プラグをコンセントから抜いてください。
- 電子機器(パソコンなど)
ご使用中に停電になりますと入力中のデータが失われたり、機器が故障する場合がありますので、ご注意ください。
- 冷蔵庫
扉の開閉を控えたり、氷を冷蔵庫に入れておくなど、庫内の保冷にご注意ください。
- 換気扇、ガス警報器
停止しますので、ガス機器の使用時は、ご注意ください。
- ブレーカー
出掛ける際は、分電盤のブレーカーを切ってから外出いただくと、電気の消し忘れによる事故を防ぐことができます。
- タイマー機能を用いる電気製品(電気炊飯器、ビデオなど)
時刻設定がずれたり、予約設定が解除される場合がありますので、停電解消後、ご確認ください。
- 水槽のエアポンプなど
停電によりポンプが停止しますので、水槽管理にご注意ください。
- 電気温水器、エコキュート
停電に伴い、機種によってはリモコンの時刻設定がクリアされることがありますので、停電解消後に設定をご確認ください。

停電解消(通電)の確認方法

- 冷蔵庫のモーター音
- インターネット回線のルーターランプの点灯など

※ 隣近所で通電しているにもかかわらず、停電が続いている場合は、分電盤のブレーカーを確認してください。それでも停電が解消しない場合は、当社までご連絡ください。

● やむを得ず計画停電実施の可能性が高まった場合は、計画停電の月間カレンダー公表に合わせ、お客様のサブグループ及びスケジュール等を確認できるように計画停電情報を当社ホームページに掲載します。

- ・ 計画停電月間カレンダー、計画停電予告・実施サブグループ及びスケジュール等を掲載
- ・ 供給地点特定番号（22桁）、住所、引込柱番号等により、サブグループやスケジュールの検索が可能

本システムは、計画停電の実施の可能性が高まった場合のみ利用することができ、現時点では使用できません。

〔計画停電カレンダー公表時〕

①「供給地点特定番号」、「住所」、「郵便番号」、「引込柱番号」から検索すると、お客様のサブグループを表示

検索システムについて
突発的な災害が起きた際は、電力の送電設備の損壊等が想定され、お客様の「グループ」・「サブグループ」が正確に通知できない可能性があります。あらかじめご了承ください。

■ 停電グループを検索する
はじめに、お客様の停電グループ名をご確認ください。下記いずれかの項目を入力することで検索できます

● 供給地点特定番号を入力して検索
供給地点特定番号【供給地点特定番号(22桁)を入力して検索】

● 住所を選択して検索
住所を市区町村から入力してください
※ 市区町村名、地区名、字名、丁目・番地は、スペースを入れてください

● 郵便番号を入力して検索
郵便番号を7桁で入力してください

● 引込柱番号を入力して検索
引込柱番号を入力してください

● 供給地点特定番号が不明な場合
【住所】と【郵便番号】を入力して検索
【引込柱番号】を入力して検索
【供給地点特定番号】を入力して検索

② 月間停電カレンダー

③ 停電グループはこちら

【第2週】2018年6月4日(月曜日)～6月10日(日曜日)

②各時間帯の計画停電グループ(サブグループ)を表示

時間帯	2018年6月4日 (月曜日)	2018年6月5日 (火曜日)	2018年6月6日 (水曜日)	2018年6月7日 (木曜日)	2018年6月8日 (金曜日)	2018年6月9日 (土曜日)	2018年6月10日 (日曜日)
第1時間帯 08時30分～11時00分	B11～E20	A21～A30	E21～E30	A1～A10	B1～B10	A11～A20	B11～E20
第2時間帯 10時30分～13時00分	A21～A30	E21～E30	A1～A10	B1～B10	A11～A20	B11～E20	A21～A30
第3時間帯 12時30分～15時00分	E21～E30	A1～A10	B1～B10	A11～A20	B11～E20	A21～A30	E21～E30
第4時間帯 14時30分～17時00分	A1～A10	B1～B10	A11～A20	B11～E20	A21～A30	E21～E30	A1～A10
第5時間帯 16時30分～19時00分	B1～B10	A11～A20	B11～E20	A21～A30	E21～E30	A1～A10	B1～B10
第6時間帯 18時30分～21時00分	A11～A20	B11～E20	A21～A30	E21～E30	A1～A10	B1～B10	A11～A20

③サブグループの対象地域(字・丁目単位)及び月間カレンダーを表示

■ 停電グループ一覧

停電グループ	地域一覧	リンク	停電グループ	地域一覧	リンク
A1	地域一覧	月間停電カレンダー	B1	地域一覧	月間停電カレンダー
A2	地域一覧	月間停電カレンダー	E2	地域一覧	月間停電カレンダー
A3	地域一覧	月間停電カレンダー	E3	地域一覧	月間停電カレンダー
A4	地域一覧	月間停電カレンダー	B4	地域一覧	月間停電カレンダー
A5	地域一覧	月間停電カレンダー	E5	地域一覧	月間停電カレンダー

〔計画停電実施予告公表時 (前日夕方頃) 〕

■停電実施グループ
下表中、停電予定をそれぞれ 停電実施 停電予告 停電対象外 で示しています。

※ 計画停電の操作に30分程度必要となるため、各時間帯は重複します。
※ 停電した順番で送電いたしますので、お客様の停電時間は2時間程度となります。
※ 供給力の不足分が変更となる場合は、停電予定の停電グループ数が変更(減少または増加)となる可能性があります。

①翌日の計画停電対象のグループ(サブグループ)を表示 ※黄色部分が対象サブグループ

2018年7月2日(月曜日)18時00分 発表

A18	B18	A28	B28	A8	B8
A17	B17	A27	B27	A7	B7
A16	B16	A26	B26	A6	B6
A15	B15	A25	B25	A5	B5
A14	B14	A24	B24	A4	B4
A13	B13	A23	B23	A3	B3
A12	B12	A22	B22	A2	B2
A11	B11	A21	B21	A1	B1
A20	B20	A30	B30	A10	B10
A19	B19	A29	B29	A9	B9

2018年7月2日(月曜日)の計画停電実施予定はありません

7月3日(火曜日)

時間帯	第1時間帯 8時30分～11時00分	第2時間帯 10時30分～13時00分	第3時間帯 12時30分～15時00分	第4時間帯 14時30分～17時00分	第5時間帯 16時30分～19時00分	第6時間帯 18時30分～21時00分
-----	-----------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------

>> 月間停電カレンダーはこちら

■停電エリア

福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島

日時 日時を選択してください。

※以下のエリア(全域もしくは一部)が停電する可能性があります。

②翌日の計画停電対象のグループ(サブグループ)及び地域(県別)を表示

日時	停電グループ	計画停電エリア(市区町村をクリックすると地区名を表示します)
2018年7月3日(火曜日) 10時30分～13時00分	B19	【福岡県】赤井
	B20	【福岡県】飯塚市
	B11	【福岡県】糸田町
	B12	【福岡県】大任町
		【福岡県】苅田町
		【福岡県】北九州市 小倉北区
		【福岡県】北九州市 小倉南区
		【福岡県】北九州市 八幡西区
		【福岡県】小竹町
		【福岡県】田川市
		【福岡県】築上町
		【福岡県】中間市
		【福岡県】直方市
		【福岡県】水巻町
	【福岡県】みやこ町	
	【福岡県】宮若市	
	【福岡県】行橋市	

ホーム >> 計画停電情報

③「供給地点特定番号」、「住所」、「郵便番号」、「引込柱番号」から検索すると、お客さまのサブグループと翌日の計画停電対象の有無を表示

■計画停電情報

- 本システムはお客さまご自身で、必要な情報「供給地点特定番号や住所など」を入力していただき、ご自身のサブグループを検索いただくシステムです。
- 突発的な災害が起きた際は、電力の送電設備の損壊等が想定され、お客さまの「グループ」「サブグループ」が正確に通知できない可能性があります。あらかじめご了承ください。

■実施予定日時(2018年7月2日(月曜日)18時00分公表)

2018年7月2日(月曜日)の停電実施はありません
2018年7月3日(火曜日) 10時30分～15時00分

※ 停電を実施する停電グループはこちらをご覧ください。

■停電グループを検索する

はじめに、お客さまの停電グループ名をご確認ください。下記のいずれかの項目を入力することで検索できます

●供給地点特定番号を入力して検索

供給地点特定番号 【供給地点特定番号(2桁)を入力して検索】

入力のポイント
供給地点特定番号は09から始まる2桁の数字です。
お客さまが電力のご契約をされている小売電気事業者へご確認ください。
なお、九州電力と電力のご契約をされているお客さまについては、「電気ご使用量のお知らせ」からご確認ください。

●供給地点特定番号が不明な場合

※ ご住所・郵便番号・引込柱Noから検索できます。ただし、お客さまの停電グループが正確に表示されない場合がありますので、その際は「供給地点特定番号」による検索での確認をお願いします。

【住所を選択して検索】※ 県を選択してください。福岡県 検索

【住所を市区町村から入力して検索】※ 住所を市区町村から入力してください。 ※ 市区町村名、地区名、字名、丁目の間は、スペースを入れてください。 検索

【郵便番号から検索】※ 郵便番号を7桁で入力してください。 検索

【引込柱Noから検索】 引込柱Noを入力してください。 検索

入力のポイント
ハイフンを挿入せずに、7桁の数字を半角で入力してください。
例) 8100004

入力のポイント
番地は不要です。住所の一部のみを入力して検索することも可能です。
例) 福岡 博多 2

入力のポイント
お客さまのお宅に電気をお届けしている電柱(引込柱)に番号(数字3桁・カタカナ1文字・数字3桁、地中化区域の場合は数字3桁・カタカナ1文字・数字2桁・カタカナ1文字)が付けられています。その番号で確認ができます。
例) 9997998、9997998-イ

九州電力と電力のご契約をされているお客さまについては、「電気ご使用量のお知らせ」にも記載しております。

■留意事項

- 計画停電情報検索システムはお客さまご自身で、必要な情報『供給地点特定番号や住所など』を入力していただき、ご自身のサブグループを検索いただくシステムです。
- 突発的な災害が起きた際は、電力の送電設備の損壊等が想定され、お客さまの「グループ」・「サブグループ」が正確に通知できない可能性があります。あらかじめご了承ください。

③ 計画停電の実施方法 (広域ブロック単位での実施)

- 現状、計画停電は原則不実施とされている一方、あらゆる需給対策を踏まえてもなお、予備率が1%を下回ると見込まれる場合は、対象エリアの需要家に緊急速報メールを配信した上で、計画停電を実施することとされている。
- また、2024年度以降は、地域間連系線を最大限活用した上で広域ブロック単位での需給運用になり、計画停電の実施についても、基本的には広域予備率により判断されることとなる。
- ただし、広域ブロック単位での計画停電の実施については、国民的な理解を得ることが欠かせない。
- 需給運用の広域化については、高需要期に備えた需給検証や、2022年3月及び6月の電力需給ひっ迫警報・注意報の発令を通じ、一般的な理解は広がりつつあると考えられる。
- 他方、計画停電の広域的な実施については、現状、必ずしも広く社会的な認知を得られていない。このため、今後、広域機関や一般送配電事業者と連携しつつ、様々な機会を通じ、周知を図っていく。
- また、広域的な実施に不可欠な複数エリアにおける計画停電量の分担方法等については、広域機関や一般送配電事業者と連携し、2023年度中に調整を行う。